



## \*「福祉たすけあい基金」でパソコン購入



子供たちが、いつも順番待ちをしているパソコンを、やっと購入できました。皆、今度は、新しいパソコンの取り合いっこです。パソコンで、ゲーム、インターネット、入力の勉強と、それぞれのやりたいことを無我夢中で、楽しんでいます。時間の経つのが早く、後ろ髪を引かれるようにして、「あすなるの家」をあとにして帰って行きます。

「生活クラブ福祉たすけあい基金(組合員が毎月100円の積立)」から地域のたすけあいを実践する団体として、助成をうけました。今後、不登校の生徒たちへのメールによる働きかけやパソコン指導、会報作成など幅広い活用を目指したいと考えています。

## \*「生蘭高等専修学校」施設訪問

10月20日(水)台風22号が接近した強い雨の中、あすなるのスタッフ8名とお母さん3人の総勢13名(子ども2名)で綾瀬市にある「生蘭高等専修学校」に見学に行きました。

一緒にほうれん草蒔きをしたHS君が「生蘭」入学がだめになってしまったことや、スタッフ仲間が主催した「不登校生の進路問題を考える」の講座などから、不登校生を受け入れてくれる学校はどんな所かとの関心からのスタートでした。

中里先生が気持ちよく向かえてくださって丁寧な説明があり、馬場校長のご挨拶もいただき意義ある施設見学ができました。

不登校生を温かく受け入れ、何とか続けさせようとする配慮が各場面に見られて感心しました。下駄箱の名札にK君の名前を見つけて感激するスタッフ、殆どの生徒が出席の教室の様子、パソコンがたくさん並ぶ部屋、廊下ですれ違う生徒の明るい顔と気持ちよい挨拶、たくさんの資格検定の合格者の名前を張り出した壁、不登校生徒の進路として大きな期待がもてました。



### 参加されたお母さんの声

- Aさん < 適応級の教室の生徒が明るく、施設がいい。ここに適応できて続けて生活ができるといいが >  
Bさん < 小三なのでまだ実感がないが、普通級と適応級に分かれているのがいい。受け入れ体制もいい >  
Cさん < 中二なので、見学をさせて、入学を考えたい >

## \* 畑の仕事が進んでいます

10月28日(金)にそばの刈り取りをしました。あすなるの家のベランダに束ねて干してあります。石臼も手に入り、そば打ちと食べるのが楽しみです。

後作として小麦を蒔きました。今度は手打ちうどんが食べられるでしょう? ...か。

